

平成22年度リレー式次世代健全育成事業「こどもリーダー養成研修」

和歌山市立少年自然の家



前 期 平成22年8月21日(土)～8月23日(月)
(小学生の部:42名／中学生の部:14名)
後 期 平成23年1月8日(土)～1月10日(月)
(小学生の部:53名／中学生の部:13名)

小学生の部では、レクリエーションのゲーム大会や肝試しラリー、クラフト工作としてミサンガ作りを体験しました。

中学生の部では、キャンプファイヤーについて学習し、キャンプファイヤーのレクゲームの出し物を各班で決め練習・体験しました。また、自分たちが目指す、理想のリーダーについて話し合いをしました。

和歌山県立紀北青少年の家



前 期 平成22年8月11日(木)～8月13日(金)
(小学生の部:64名／中学生の部:30名)
後 期 中止

小学生の部では、アイスブレーキングを通して参加者同士の交流を図り、野外炊事やキャンプファイヤーの体験、テントの立て方などを学習しました。

中学生の部では、野外炊事の指導の仕方やキャンプファイヤーについて学習し、キャンプファイヤーについての構成や薪の組み方などを学習し、実際に指導体験をしました。

和歌山県立白崎青少年の家



前 期 平成22年8月16日(月)～8月18日(水)
(小学生の部:56名／中学生の部:32名)
後 期 中止

小学生の部では、テントの立て方を学習し、野外炊事やピザ作り、星空観察などを体験しました。また、白崎万葉の旅＆フィッシングとして白崎の自然を体感しました。

中学生の部では、野外炊事の指導の仕方やキャンプファイヤーでのレクゲームを体験し、指導方法を学習しました。また、選択プログラムとして、スキーバダイビングを体験をしました。

和歌山県立潮岬青少年の家



前 期 平成22年8月10日(火)
～8月12日(木)
(小学生の部:49名
／中学生の部:21名)
後 期 平成23年2月11日(金)
～2月13日(日)
(小学生の部:54名
／中学生の部:21名)

小学生の部では、キャンプファイヤーの出し物を各班で練習し、キャンプファイヤーを体験しました。また、潮岬の夜の自然を体感するためナイトウォークを体験しました。

中学生の部では、施設の使い方などを事前に学習し、小学生の部の子どもたちに施設の使い方などを指導体験しました。また、キャンプファイヤーでのレクゲームや消灯後の消灯指導をしました。

和歌山県ユースリーダーズクラブ

パステルの立ち上げ・運営



リレー式次世代健全育成事業等を通して、資質・能力等を研鑽し、会員相互の親睦を深めることを目的とし、和歌山県ユースリーダーズクラブパステルを立ち上げました。

平成23年1月5日(水)発足 14名(現会員数)

平成22年度 市町村民会議等支援事業

各地域における元気な活動をサポートしています。

地域に根付いた団体にしかできない取り組みを

第3回会津さわやかコンサート

主催者：田辺市青少年育成市民会議 会津校区協議会
 開催日：平成22年11月7日(日)
 開催場所：田辺市立会津小学校体育館



地域で育てよう すこやかな子ども『会津さわやかコンサート』は、第3回目の開催。

同コンサートは、会津小学校児童の各学年の合唱・合奏をはじめ、地元コーラス(秋津・万呂公民館の教室・サークル)や田辺市立高雄中学校吹奏楽部の演奏などで構成されます。このコンサートを、地域ぐるみで取り組むことは、地域の繋がりや地域の安全・安心活動、引いては青少年の健全育成の面にも多大の効果があると考えています。

コンサート最後のプログラム、高雄中学校吹奏楽部演奏による全員合唱(児童・来場者等)はまさに圧巻です。

もちつき大会

主催者：岩出市青少年育成市民会議
 開催日：平成22年11月6日(土)
 開催場所：上岩出小学校



「ペッタン」「ペッタン」とリズム正しい大人チームの杵の音。一方子どもチームは上がった杵はふらふらと揺れ、下りた杵はおもちについてなかなか上がらない。

「ペッタン」は途切れがち。聞こえてくるのは甲高い子どもたちの喜びの声。

餅つきが初めてという子どもが多く、本当に楽しそうである。2,000個あまりのお餅は、参加された1,000名の方々の口に。「おいしい」「おいしい」と何回も列に並ぶ子どももあり、私たちスタッフには当たりませんでした。

11月6日のもちつき大会の翌日から、あいさつ運動の際に、子どもたちから「おもちおいしかったよ。ありがとう」の声。声。子どもたちからいただいた声はおいしかった。

有田地方太鼓演奏会『響き』

主催者：有田地方青少年育成推進委員等連絡協議会
 開催日：平成23年2月6日(土)
 開催場所：きびドーム



有田地方の青少年太鼓演奏グループ9団体が集まり、技術の向上と仲間との交流を図り、健全な青少年を育成することを目的として開催しました。

各団体に所属する高校生たちで実行委員会を組織し、演奏以外でも企画、運営に積極的に参加しました。

大人と青少年が演奏会の成功という同じ目標に向かって意欲的に取り組み、お互いの思いにふれあいながら大きな達成感や満足感を味わうことができました。

平成22年度 青少年健全育成県民大会

～青少年をまるごと受け止めよう～



平成22年10月23日(土)にかつらぎ総合文化会館「あじさいホール」において、子ども・若者支援強調月間の一環として家庭・地域・学校・職場・行政が一体となった青少年県民運動の気運の高揚と県民の理解を促すために開催しました。

～今、大人が青少年とともに取り組むべきことは～

迫力のある太鼓演奏のあと、青少年と地域の関わりについてをテーマにした高校生フォーラムを開催し、高校生による地域での活発な活動の発表を行いました。

約800名の参加があり、これから青少年とともに取り組むべきことは何かについて考えていただきました。



県民大会では各種表彰も行いました

感謝状及び表彰関係（敬称略・順不同）

青少年健全育成部門 (個人) 知事感謝状		
つかもと 塚本	しげみつ 恵照	(和歌山市)
うえにし 上西	あきら 明	(海南市)
まえなか 前中	まなぶ 学人	(和歌山市)
いもせ 妹背	よしみ 良巳	(紀の川市)
おおか 大塚	よしひろ 義浩	(紀の川市)
はまちくに 濱地國太郎	たろう	(有田市)

青少年補導委員会部門 (個人) 知事感謝状		
くさだ 草田	えいじ 英嗣	(かつらぎ町)
かんだ 神田	ひであき 秀昭	(日高町)
すぎたに 杉谷	かよ 加代	(日高川町)
たきぐち 滝口	りえ 利恵	(日高川町)
しおざき 塩崎	とおる 徹	(田辺市)
やまさき 山崎	まさあき 雅章	(田辺市)
しもうら 下浦	かずこ 和子	(白浜町)
てらじ 寺地	こういち 浩一	(新宮市)

社団法人和歌山県少年育成 協会会长表彰（個人）		
やまざき 山崎	りつこ 律子	(和歌山市)
しおざき 塩崎	まさゆき 正幸	(海南市)
くらかた 倉方	やよい 弥生	(海南市)
みやもと 宮本	はるお 晴生	(岩出市)
くさだ 草田	えいじ 英嗣	(かつらぎ町)
なかひら 中平	けいこ 敬子	(田辺市)

あなたの周りのすべてのものが
支え合って出来ているのと同じ
人は助け合って生きているいつの時代も続いてゆく
だからこそあなたのその両手でその笑顔で
大切な人を支えてあげてほしい
今しか出来ない事あなたが今出来る事から
何かをはじめてみようよ
命みつめてみよう

だからこそあなたの両手でその笑顔で
大切な人を支えてあげてほしい
今しか出来ない事あなたが今出来る事から
何かをはじめてみようよ
命みつめてみよう

人は様々な痛み苦しみ悲しみ達を乗り越えた後に
生きていることの奇跡に気付きそしてすべてに感謝できる
だからこそあなたの両手でその笑顔で
大切な人を支えてあげてほしい
今しか出来ない事あなたが今出来る事から
何かをはじめてみようよ
命みつめてみよう



いのちのうた

作詞作曲 古家 学

平成23年度 青少年育成協会 主要事業予定

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
20(水) 連絡協議会理事会 青少年育成推進委員会		12(日) 13(月) 和歌山県青少年育成指導者関係研修会	25(土) 通常総会	30(土) 2011 少年メッセージ	健全育成事業 リレー式次世代 前期		県民大会 子ども・若者育成支援		市町村民会議等 代表者会議		リレー式次世代 健全育成事業 後期

7・8月※
6~9月 家庭の日作品募集
通年 リーダー活動支援事業・「家庭の日」啓発促進事業

※夏の子どもをまもる運動

平成22年度 新規賛助会員さま（敬称略）

〈賛助会員〉みずほ証券株式会社和歌山支店 株式会社JTB西日本和歌山支店
株式会社一条

本当にありがとうございます

会員の募集について

(社)和歌山県青少年育成協会では、当協会の目的にご賛同いただける会員の方を募集しております。
ご協力いただきました会費は、青少年の健全育成・非行防止を目的とした各種事業に使わせて頂いております。
また、会員の皆様方には「やまびこ」など当協会作成の冊子等をお届けするほか、
総会パンフレットなどに会社名やお名前を掲載させていただきます。詳しくは、当協会までお問い合わせ下さい。

会費は 正会員 個人(年額)	2,000円
団体(年額)	5,000円
賛助会員(年額) 一口	10,000円

青少年育成協会は、会員の皆様からいただいた会費によって運営されています。よろしくお願ひいたします。

編集後記

皆さん今日は、3月11日の東日本大震災によって日本全体が大変厳しい状態になっています。官民一体となって復興に取り組んでいますが、原発の災禍もあり、まだ見通しが立っていません、被災された皆さんの一時も早い回復をお祈りしますと共に協会としても募金等何らかの形でご支援出来ればと思います。

さて、平成22年度の協会事業につきましては、少年メッセージのテレビ放映化を県内の企業の皆様からご支援頂き成功裏に終えました。ご協力頂いた企業・団体の皆様本当に有難うございました。また、財和歌山県青年館の記念事業として優秀者をカナダ・バンクーバーへ派遣し、有意義な海外研修にする事もできました。協会としては、今後も、子ども達青少年の為にいろいろな事業に取り組み、出来る事から着実に進めていきたいと考えています。